

集中豪雨等による緊急下校について

気をつけなければならない雨

- ※ バケツをひっくり返したような雨が降るとき
- ※ 幕をはったような雨が長時間降るとき

水位の確認

- ※ 地域の方に電話で聞く
- ※ 現地を実際に見に行く

水が早いところ

弘岡中	旧中学校跡の北東の橋	
	消防署の西	
	根木谷	若草養護学校の西。
		忠霊塔近くの通学路。
西畑	トンネルから南に下りたところ	
仁ノ		

- 冠水の心配がない程度であれば、状況に応じて（風も考慮）集団下校をする。
- 冠水や冠水しそうであれば、安全の確認ができるまで児童を学校からださない。
- 冠水しそうな地域は、できるだけ保護者に迎えに来てもらう。
(児童が勝手に電話をしない。)
- 市教育委員会と相談をして防災無線で放送する。
(早すぎると校内が混乱をする)
- 残った児童は家庭と連絡を取り合い、タクシーで帰す。
(家に帰れないこともあるので注意)

<注1> 最終避難場所は学校であるというくらいの気持ちで慌てず状況をみる。

しかし、保護者は、心配をしているということを忘れてはいけない。

<注2> 全体の指示に従わなくてはいけないときと、個人の判断が必要なときがある。